

＜茨城県の教育目標＞

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

校訓

- 健康（すこやかに）
- 友愛（なかよく）
- 礼儀（きちんと）
- 責任（まじめに）

＜ひたちなか市教育の目標＞

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかいます
- じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養います
- 家庭や地域と力をあわせ、豊かな心を育みます
- ふるさとを愛し、協力し合う心を育てます
- 世界に視野を広げ、国際人としての自覚を高めます

いばらき教育プラン R4～7年度

基本理念 『活力があり、県民が日本一幸せな県』
 Ⅲ 「新しい人財育成」茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します。

学校教育目標

自ら学び 心豊かで
 たくましく生きる
 児童の育成

夢 感動 笑顔 がひろがる

教育のまち ひたちなか

めざす学校像

- 一人一人が真剣に学ぶ学校
- 一人一人の居場所があり、笑顔あふれる学校
- 環境が整い、きれいで安全な学校
- 地域や保護者から信頼される開かれた学校

めざす児童像

- 心も体もすこやかで明るい児童
- 思いやりの心もち仲よく協力する児童
- きまりを守り、あいさつと感謝の気持ちを表す児童
- 真剣に学び、自分の役割を果たす児童

めざす教師像

- 一人一人を見つめる目をもつ教師（感性）
- 一人一人を支える広い心をもつ教師（心）
- 研修に努め自ら向上しようとする教師（自己研鑽）
- 保護者や地域から信頼される教師（信頼感）

【今年度のスローガン】

一人一人の可能性を引き出し、子供たちを輝かせよう

【組織目標】

あひるの約束

- ・ 元気なあいさつ
- ・ ひとの話を聞く
- ・ ルールを守る

自分の思いや考えを伝え合い、認め合い、次の学びにつなごう

居場所づくり・絆づくり

- ・ 心に響く授業づくり
- ・ 感動が得られる行事
- ・ 親和的な学級集団づくり

学習指導の充実

- ◎ 自ら学ぶ児童の育成に向けて
 - 主体的・対話的で深い学びの実践
 - ・ 自分の考えをもち深める授業の工夫
 - ・ 振り返りの充実により次につなげる授業実践
 - ICT機器の効果的な活用により、協働的学びのさらなる充実
 - ・ タブレットの活用により、自分の考えを積極的に発信
 - 学習習慣の確立
 - ・ 学習規律の徹底
 - ・ 学年に応じた家庭学習の習慣化
 →SDGs「4 質の高い教育をみんなに」

心の教育の充実

- ◎ 心豊かな児童の育成に向けて
 - 集団づくり（居場所・絆）
 - ・ 一人一人を大事にする
 - ・ よさや多様性を認め合う
 →SDGs「16 平和と公正をすべての人々に」
 - 道徳教育の充実
 - ・ 考え議論する授業
 - ・ 対話で本音を引き出す授業
 - あいさつ運動の実施
 - ・ いつでも どこでも 誰にでも
 - 読書活動の推進
 - ・ 読書環境の整備と読み聞かせの実施

健康・安全教育の充実

- ◎ 心身ともにたくましい児童の育成に向けて
 - 運動の習慣化と体力づくり
 - ・ 運動量を確保した体育授業の充実
 - ・ 業間運動や各種検定の活用
 - ・ 外遊びの奨励とアスレチックの活用
 - 安心・安全な学校づくり
 - ・ 安全点検の徹底
 - ・ 多様な想定による避難訓練の実施
 - 望ましい食習慣の形成
 - ・ 食に関する指導の充実
 - ・ 規律ある給食の時間の徹底
 - ・ 残菜への気づき→SDGs「2 飢餓をゼロに」

教職員の資質・能力の向上

- 子供を主語にした教育活動の展開
- 業務改善を図り、教職員自ら人間性や創造性を高める
- 教職経験を生かした全教職員による若手育成
服務規律の確保
- コンプライアンス研修の充実
- 「たいせつです」の徹底
- 集団の力で不祥事0をめざす

マニフェスト

- ・ 漢字力・計算力テストの合格者数 85%以上
- ・ コミュニケーションの活用 全校で40回以上
- ・ 自分から進んで挨拶ができる児童 85%以上
- ・ 年間50冊以上の読書（300冊） 80%以上（15名）
- ・ 朝食を食べて登校する児童 100%
- ・ 体力テストA+B 60%以上

働き方改革

- 働きがいのある職場を目指す
- 会議の効率的運営（1時間以内）
- 共有フォルダーの整理並びに活用
- マイリフレッシュデー、一斉リフレッシュデーの設定と実践
- 働き方改革についての自己目標の振り返り
- 超過在校等時間月45時間以内/年360時間以内

地域に開かれた信頼される学校

- 積極的な情報公開（学校だより、Home & school、ホームページ等）
- 地域人材の活用
- 保幼小中の連携・接続
- 学校評価を生かした運営改善（直ちに改善、よりよい学校づくりにつなげる）

